揃ひました！

いろ〳〵な冬の洋服が
―値段は二割乃至一割安―
立襟上下　拾圓位ヨリ
脊廣三組　十三圓五十錢ヨリ
オーバ　六・七圓位ヨリ
其他變つたいろ〳〵な冬の
洋服が澤山揃ひました

なかや洋服店
平町二丁目（電二〇三）

貸家案内

字仲間町	勤人向	金五、〇〇
同	同	金四、五〇
同	同	金八、〇〇
同	同	金一〇、〇〇
字柳町	同	金五、五〇
同	同	金六、五〇
同	同	金五、〇〇
同	同	金七、五〇
同	同	金六、五〇
同	同	金八、〇〇
字白銀町	商人向	金二六、〇〇
字舊城跡二ノ丸	勤人向	金八、五〇
字大町貸間	同	金六、〇〇

加藤營業所
白銀（電話三二〇番）

開業廿週年 謝恩大賣出し

昭和二年十二月三十日より
全三年四月七日まで百日間
賣出期間百日を通じて金百
圓御買上の御方には金印特製醬油九升入壹樽
金七十圓御買上には四升入
一樽進呈

玩具 文具 書籍 糸類 問屋
森下商店
平町一丁目 まめ屋號

類燒御見舞御禮
一月十三日
佐藤武雄
後住居―土橋丸萬商店隣

三丁目福引大賣出し開催

一、期間　自一月十四日（舊廿二日）至一月廿一日（舊廿九日）八日間
二、景品　一等特製桐箪笥、二等丸帶、時計、御召反物、三等鏡臺、柱時計、鹽引、四等メリヤスシャツ、下駄、蛇目傘、以下六等迄空籤なく總當り
三、一圓毎に福引券呈上
四、福引引換所　三丁目丸又商店

君は、いゝ型の
洋服を求めたね!!!
誂かへ？
いや君、コレは
例の『ソレ』
正札堂さ

平町停車場通り
正札堂

脚氣、淋病、梅毒、神經痛の
（德島縣、當金屋の家傳の大妙藥）
退痛散
特約店　平町一丁目
大平屋藥店
電話六四二番
總て藥劑は服用せずして其効を論ずるを得ず敢て壹週間の服用を奬め以て其實驗的證明を俟つのみ。

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平南町（電話一七〇番）

飲むとすぐキク
クノール散
齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

動脈硬化症、腦溢血特効劑
青麻山中風靈藥
定價　一週分九〇　二週分一、七〇　三週分二、五〇
男女中風症　半身不隨　言語難澁　氣血不順等
他藥にて癒ざる人々是非御試用を勸む
代理店
山野邊藥局

帝キネ俳優總動員本映畫に嵐璃德、實川延松加入す
實錄
忠臣藏
三十三卷　他社の作品と
全部公開　見並べ下さい
最低料金にて封切る！見落す勿れ三十三卷の大盡忠血史錄を！
拾五日より愈々公開
帝キネ マキノ
有聲座

一圓毎に福引券一本呈上
五十錢でも半本差上げます
◇舊十二月廿二日より廿八日迄 新一月十四日より二十日迄 七日間

四丁目聯合福引大賣出し

◇景品　桐箪笥、夜具蒲團、毛布メリヤス、反物等々
積んで山の如し
四丁目商人の實質本位の商ひ振りを御試し下さい

年末御贈答用の指適品

- 森永ドロップス貳種詰合　壹圓
- 同シュガーウェッアース　壹圓
- 同マリー高級ビスケット二罐入　壹圓
- 同ヅー中等ビスケット罐入　六十錢
- カルケット新型美術罐入　壹圓　貳圓

四丁目聯合福引大賣出中壹圓御買上毎に福引券呈上　賣出し中にぜひ御來店を……

マツモトヤ
平町四丁目
電話二一四番

平町 紺屋町
吉田眼科醫院

日刊

常磐毎日新聞

一月十三日夕刊

定價　一部金貳錢　一ヶ月卅錢（郵稅五厘）
廣告料　五號十二字詰一行五十錢
休刊　日曜大祭祝日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番

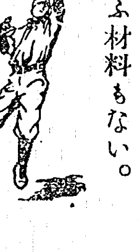
發行兼編輯人 印刷人　川崎文治
本社ト同番地　常磐毎日印刷所（電話六三〇番）

常磐論壇

景氣の根抵（44）

經濟學博士太田正孝氏述

何故に贅澤を止せと云ふことを說くかと云ふと、人樣に迷惑を掛けない爲人の後に殘された一人迄もより宜い生活をさせて行くと云ふ事を考へたいが爲に吾々は說くのであります。詰り六千萬の同胞と云ふ事を說きますと皆さん方は失禮乍らどれだけの失業者がありどれだけ困る人があるか果してお互の心に一匹の羊が歸つて來なくとも宜いと云ふお考へであるか殘つた一匹の爲に苦勞をすると云ふ事をお考になつて居るか大きな問題である、要するに今日私の申上げた事は大體に於て經濟と云ふものはどうやつて生きて行けばヨリ良い生活が出來て行くかと云ふ問題であつて解き方に依つて簡單に說けると云ふ事を第一點に申上げました。次に第二點は景氣と云ふものは太陽の黑點に關係があるのではなく景氣と云ふものは良くなつたり惡くなつたり又良くなつたり廻り廻つて行くもので大正年間から昭和の今日まで連續して居るのである。而して第三點には不景氣をブツタ切るにしては財政並に國民經濟個人經濟の立場から見て今はどう云ふ狀況にあるかと云ふ事實業界は解散、減資貿易或は爲替金利物價と云ふことを申上げました。第四點としてはどうしたら景氣の根抵と云ふものが出來上るかと云ふ事に就て國際關係として亞米利加と支那を考へなければならぬ。亞米利加に就ては去年の景氣の良い狀況支那に就ては良いと云ふ材料がない、又惡いと云ふ材料もない。



忽ち問題となつた比佐君の自己宣傳

ポスター類似の賀狀を發送 一種の選擧運動か

議會解散を豫想せずとも來る五月には總選擧が執行されるので政民兩派の幹部はそれ〴〵秘策をねり兩派の有力家は巷間の下馬評にのせられてゐる、政友會は多過ぎる感があり、何人に決定するかは頗る疑問であるが民政黨は現代議士比佐昌平氏が出馬する事は殆ど確定的のものと見られてゐるだけ、同氏並に同氏一味の者の行動は可成注目をひいてゐるが比佐昌平氏は去る七日人夫を使つて**寫眞を**をいれ殆どポスターに類似した年賀狀を平町の各戸に配布せしめ更に知名の者には右の賀狀と異るものを郵送した、郵送した賀狀と配布した賀狀の相違してゐる事は其間に何等かの**目的が**あるものと見られ殊に總選擧立候補の準備行爲ともさとられるので右の賀狀を平署に届出で若し立候補すれば選擧違反てないかと聞き訊して來た者もあるので同署でも如何なる方面に酒布したかを調査中であるが殆ど全郡下に**配布し**たものらしく比佐氏が立候補を宣すれば選擧事務に於ける選擧運動として一問題起きるのではあるまいかと觀測してゐる者が多い、比佐氏としては人氣を煽るため單純な考へから年賀狀として自己宣傳をしたらしいが**總選擧**を前にして各方面に於て同氏の行動を注目してゐる際とて忽ち問題視されるに至つたのである

深夜の火災に 狼狽するな

平署員語る

深夜の火災等に當り火事と聞いたら眼をあけ家中一杯に擴がつてゐる煙にてつきり火が家中に擴つたものと思ひ狼狽した結果却て災禍に遭ふ事がある煙が一杯でも火が割合に小さい場合もあるからどうせ逃げなければならぬ以上心を落ちつけて狼狽せぬやうに心掛けて欲しいものであると平署員は語つた

濱三郡豊漁

成績頗るよし

昨年來不況を持續し本縣三郡に於ける沿海漁業は衰微を叫ばれてゐたが第三期八月から十月末に至る三ケ月の漁況について十二日縣水產課から發表された處によると漁穫量八十九萬五千百五十六貫この價格六十六萬四千七百三十二圓で前年同期の實蹟による數量で一萬六千九百三十六圓の增加を示す豊漁であつた是れを郡別にすれば次の通り

石城	八二五、五三〇貫	五七三、〇五三圓
双葉	三三、六七八	三七、〇五二
相馬	三五、九四八	二四、六六八

寒さの嚴しい折柄 學生列車時間變更

久の濱方面からの學生も 朝ゆつくり出來る

平驛を中心として學生列車の發着は上り方面は割合に都合よく學校との時間の聯絡がとれて居るが、下り方面は管轄違ひの關係で聯絡がうまくついて居ない**現に朝の**登校時に當つては平驛着六時五十一分の列車から五百名程吐き出される事になるのであるが同列車は富岡午前五時十五分發である爲め夫れに乘るには家の者が此寒さに四時起きをして朝飯を炊かねばならぬ爲め通學生の中には家庭の事情で**朝飯を食**べずに登校する者あり、また冷い切つた宵越の飯を食べて飛び出す者もある等學生の保健衛生の上からも痛心すべき點が多く殊に同列車に依つて平驛に到着しても始業時間迄には一時間と四十分も待たねばならぬと云ふ次第で**其間弊害**も尠くないので學校當事者は屢々仙台鐵道管理局に學生列車の時間變更方を陳情したがラチが明かず父兄側等よりも石島敦福氏等が躍起となつて陳情運動の結果愈よ來る十五日から左記の如く平驛着午前八時十分と變更する事が出來寒さが**益々嚴し**くならうとするの際北方よりの通學生に一大福音が齎らされた譯である

△久の濱午前七時卅五分發△四倉、同七時四十八分發△草野、同七時五十九分發△平、同八時十分着

俄かの落盤

先山夫の奇禍

石城郡内郷村大字宮字峯根居住岩瀬郡白方村生れ磐城炭礦坑夫青木善作（五二）は十一日午後六時頃同炭礦第三斜坑内にて爆破作業に從事し落下した石炭を取り形付けて居た際俄かに落盤あり頭部を破つて慘死

火災の原因は 煙草の吹殼

平署の取調

平町の火災原因に關しては平署にて取調中の所火元建具職山崎喜一郎方にて午後九時頃、同家の雇人遠藤登（二三）がふかした煙草の吹殼が床下の木屑に延燒したものと判明

郡醫師總會

石城郡醫師總會は十二日午後一時より平警察署樓上に於て開き昨年度決算及び本年度豫算其他數件を附議すると

家庭欄

妊婦の心得（二）

妊娠五ケ月頃から夏は晒木綿を木綿幅のまゝ、冬は同じ位の幅のフランネル等で下腹を二巻か二卷半卷き安全針で二ケ所程留めて置けばよい。四、便通、少くとも二日に一度は、十分に通じる様にするとよろしいです。便秘のくせがあれば每朝一杯の冷水又は食鹽を少し水に加へたもの又は冷たい牛乳を飲み時を定めて一應便所に行く様にする。食後に果物を食べ、或は適度の運動を試みることもよろしいです、斯くしてもなほ便秘するならばリスリン座藥を用ふるか又は灌腸をします。通じ藥はなるべく飲まぬ方がよろしいです。五、尿、顔や脚に『むくみ』が起り、又は眼がかすむときは小便を醫師に檢査して貰はねばなりません

感冒とは どんな病氣か

夫れに罹らぬ豫防法

冬の季節に最も注意しなければならないことは感冒にかゝらぬやう豫防することです、昔から『感冒は萬病の本』と申します通り感冒から病氣がすゝんでいのちをとられるものが少くありませぬ、殊に子供は抵抗力が**割合に**少いのですから僅かの原因でも感冒にかゝります、看護に手落があつたりして肺炎に移り最愛のいのちを奪はれるやうな悲慘を見るのであります

その結果冬の寒い時分に呼吸器の病氣にかゝつて死ぬる子供の數は年々**非常に**多いのであります。感冒とはどんなものか一言で申せば感冒に侵された部分の血液循環が多くなることです。そこでその部分がはれて來ます、そしてそこから液汁が分泌するのであります、たとへば鼻カタルの時鼻から分泌液が出ます、感冒の起るのは初めある部分に寒冷が**作用が**働きそれに續いて充血しそして炎症を發生するのです。それから時とするとその範圍が擴がつて行くのです。たとへば鼻カタルから咽喉カタル扁桃腺炎、肺炎さては腸カタルを起して下痢するやうなことになるのであります、また腎臟炎も感冒から續いて**發生す**ることが可なり多いのであります。血液の分布がたとひ一時かはつても直ぐ元の通りになれば大した故障はありませぬしかし血液時の分布のかはつた時丁度そこに病原菌が侵入するとそれが炎症を起すことになるのであります子供の皮膚や粘膜は割合に**幼弱で**ありますから殊に寒い時分には寒冷の空氣に注意することが必要です。外出の際寒冷の空氣に逢つた場合は相當運動することが大切です鼻腔は一時マスクまたは布片で蔽ひ寒い空氣になれるまで調節するのです。外で**雪や雨**にぬれた場合は早速着物を着かへ暖かに保つ必要があります。また乳兒でむつきが濡れた場合も永く放置するとそこから感冒を引きますから早く仕かへ暖かに保つやうにするのです。その外溫度が俄にかはることも感冒のもとになることがあります。それから足の冷えることはよくありませぬ、學童が學校**往復の**際雪や雨に逢ひ足の濡た場合は家に着くなり直ちに溫かな足袋または靴下にかへる用意をして置くことが必要です。感冒の豫防は全身の抵抗力を強くすることであります。それには滋養ある含物を取ることですそれから適當の運動を怠つてはなりませぬ

（磐城病院長市原卯太郎氏談）

平町人事

▲死亡

△二丁目三二　當時東京府下淀橋町　藁谷杢平（七三）

△才槌小路二四　草野トク（四七）

△仲間町六三　松本周子（二七）